

このフリーペーパーは新たに地域おこし協力隊として本巣市外山地区で活動を始めた小池隊員が自ら取材した内容をもとに編集し、活動状況や地域の情報を発信するものです。

ブログ <http://www.iju-join.jp/chiiikiokoshi/blog/4341/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/motosu.NEO>

フォトギャラリー

活動の様子を写真で紹介。

外山小でツリークライミングの授業が行われました

2014 年 12 月 19 日に外山小学校のイチヨウの木を使って外山小生徒 3、4 年生を対象としたツリークライミングの授業が行われました。身のこなしが軽い小学生、男の子も女の子もあつという間にするすると木のてっぺんまで登っていきました。ツリークライミングの先生が私の母校の森林文化アカデミー時代の恩師と 20 年来の顔見知りということで、私の方はといえば微妙にイタズラされてしまいました（笑）。子どもも大人も大きなイチヨウの木を通じてからだいばいに楽しめた、そんな素敵な一日でした。



林研クラブ視察



外山小ツリークライミング



織部杉石柱建立

清流の国ぎふまちづくり実践隊養成講座に参加しました

まずは一般社団法人ノオト代表理事金野幸雄氏の講演。“不動産屋は空き家活用しても儲からないからやらない”工場、納屋、蔵など空き家の種類は色々”などのお話から始まりました。

次に実践紹介がありました。ある古民家の改修には当初 1000 万 (!) かかるかと工務店からは言われたのが、ボランティアの活用、ファンド設立などの創意工夫でずいぶん安く改修できたとのこと。午後からは各組に分かれてのグループディスカッションが行われ、最後にそれぞれ発表しました。

小池隊員の活動記録

- 12 月 1 日 林研クラブ視察に参加
- 12 月 3 日 織部杉石柱建立に参加
- 12 月 10 日 舟伏の里（山県市）見学
- 12 月 11 日 山村トーク in 東白川に参加
- 12 月 17 日 まちづくり実践隊養成講座に参加
- 12 月 19 日 外山小ツリークライミングに参加
- 12 月 21 日 藁細工講習会に参加

活動を振り返ってみて感じたこと思ったこと

去年の 12 月に外山地区でも 60 cm の大雪が降りましたが、みなさんいかがでしたか。私はまだ雪には不慣れなので、車で雪の中に突っ込んで立ち往生してしまいました。完全に雪をナメてました。反省してます。

雪で思い出したのですが、副市長にお話をうかがう機会がありました。自分らの子ども時代は、自分で竹を切ってきて、火をおこして竹を火に入れて曲げてスキーを作っていたとのこと。東京にいた自分には新鮮に思えました。外山地区では春は桜、夏は根尾川のアユ釣りやキャンプが観光資源としてはありますが、冬はあまり聞かない気がします。本巣市には郡上市のようにスキー場があるわけではありませんし、仕方のないことのように思えます。しかしながら、先の副市長のお話ではないですが、自然資源（雪）に体験（竹スキー）をあわせたら都会人にはきっと魅力的に見えるのではないのでしょうか。竹を使えば、材料費はほぼタダだけでなく、森林整備にもつながります。うまくいけば、獣害対策にもつながるかもしれません。こう考えると、夢が膨らんできませんか？竹スキーのような昔の遊びや生活の中に地域おこしのヒントが隠されていると言えるのではないのでしょうか。

お知らせ

江戸時代、明治時代のこともかもしれませんが、外山地区では“大根たたき祭り”というものが行われていたようです。もしご存じの方がいらっしゃいましたらどんな些細なことでも構いませんので是非下記のメールアドレスまでご連絡をおねがいします！